

◇ 日本史

日 3-1~日 3-11 まで 11 ページあります。

第1問 縄文時代から平安時代にかけての女性に関する次の文章を読み、下の問い（問1～12）に答えなさい。

(1) 縄文時代の遺物である土偶は女性をかたどったものが多く、生殖や(2) 収穫を祈る呪術に用いられたと考えられている。(3) 弥生時代の倭の様子について記述する(4) 『魏志』倭人伝には、女王卑弥呼の名が記されている。卑弥呼は巫女としての役割を果たし、呪術的権威を背景に政治を行ったという。

(5) 『古事記』や(6) 『日本書紀』には応神天皇の母で仲哀天皇の皇后とされる神功皇后が、新羅に遠征した説話が見られるが、実在した最初の女性の天皇とされているのは、(ア)によって擁立された推古天皇である。『日本書紀』によれば、推古天皇のもとで、(イ)や憲法十七条が定められ、607年には(ウ)が遣隋使として派遣された。

(7) 中大兄皇子の母にあたる皇極天皇は、乙巳の変を機に退位したが、孝徳天皇の死後、斉明天皇として重祚した。また、壬申の乱を経て即位した天武天皇の死後、鸕野皇后は称制したのち、持統天皇として即位した。

7世紀とともに、8世紀も「女帝の世紀」などと呼ばれることがある。文武天皇の死後に即位した同天皇の母にあたる元明天皇は、710年に平城京に遷都した。その後、8世紀には、元正天皇、孝謙天皇、称徳天皇（〔エ〕の重祚）ら女性の天皇が登場した。

平安時代には女性の天皇が登場することは無かったが、(8) 貴族社会では母方の縁が重く考えられていたことなどから、摂関政治期に女性が果たす役割は大きかった。また、紫式部の『源氏物語』や清少納言の『枕草子』など、文学面で功績を残す女性が少なくなかった。藤原道綱の母による(オ)など、(9) 女性による日記文学もよく知られている。

問1 下線部(1)と下線部(3)に関連して、縄文時代を代表する遺跡である三内丸山遺跡の所在地(都道府県)[A]と弥生時代を代表する遺跡である吉野ヶ里遺跡の所在地(都道府県)[B]の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑧のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| ① [A] 青森県 | [B] 静岡県 | ② [A] 佐賀県 | [B] 静岡県 |
| ③ [A] 静岡県 | [B] 青森県 | ④ [A] 東京都 | [B] 青森県 |
| ⑤ [A] 青森県 | [B] 佐賀県 | ⑥ [A] 佐賀県 | [B] 東京都 |
| ⑦ [A] 静岡県 | [B] 佐賀県 | ⑧ [A] 東京都 | [B] 静岡県 |

問2 下線部(2)に関連して、縄文時代の狩猟・漁労・採集に用いられた道具として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 骨角器 ② 石錘 ③ 銅鐸 ④ 弓矢

問3 下線部(4)に関連して、『魏志』倭人伝に記述された倭の様子について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 「倭人」の社会は百余国に分かれており、定期的に楽浪郡に使者を送っていた。
- ② 奴国の王の使者が洛陽に赴き光武帝から印綬を与えられた。
- ③ 倭国王帥升が、生口160人を中国の皇帝に献上した。
- ④ 大人と下戸など身分の差があり、市が開かれていた。

問4 下線部(5)の『古事記』を筆録した人物[A]と下線部(6)の『日本書紀』の撰集の中心となった人物[B]の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑧のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- | | | | |
|------------|----------|------------|----------|
| ① [A] 太安万侶 | [B] 刑部親王 | ② [A] 太安万侶 | [B] 舍人親王 |
| ③ [A] 稗田阿礼 | [B] 刑部親王 | ④ [A] 稗田阿礼 | [B] 舍人親王 |
| ⑤ [A] 刑部親王 | [B] 太安万侶 | ⑥ [A] 刑部親王 | [B] 稗田阿礼 |
| ⑦ [A] 舍人親王 | [B] 太安万侶 | ⑧ [A] 舍人親王 | [B] 稗田阿礼 |

問5 空欄（ア）に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人
選びなさい。

解答番号

- ① 物部守屋 ② 物部尾輿 ③ 蘇我入鹿 ④ 蘇我馬子

問6 空欄（イ）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選びなさい。

解答番号

- ① 蔭位の制 ② 冠位十二階 ③ 健児の制 ④ 八色の姓

問7 空欄（ウ）に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人
選びなさい。

解答番号

- ① 阿倍仲麻呂 ② 犬上御田鍬 ③ 小野妹子 ④ 裴世清

問8 下線部（7）の中大兄皇子に関連して、彼が後に天智天皇として即位した宮
都として正しい場所を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 飛鳥浄御原宮 ② 近江大津宮
③ 難波長柄豊碕宮 ④ 藤原京

問9 空欄（エ）に入る女性の天皇として正しい人物を、次の①～④のうちか
ら一人選びなさい。

解答番号

- ① 持統天皇 ② 元明天皇 ③ 元正天皇 ④ 孝謙天皇

問10 下線部（8）に関連して、4人の娘を天皇・皇太子の後として、3代の天皇
の内覧・摂政として摂関政治の最盛期に権勢をほこった者として正しい人物
を、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 藤原基経 ② 藤原道長 ③ 藤原良房 ④ 藤原頼通

問11 空欄（オ）に入る文学作品として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 『十六夜日記』 ② 『蜻蛉日記』
③ 『更級日記』 ④ 『小右記』

問12 下線部（9）に関連して、「男もすなる日記といふものを、女もしてみんとてするなり」という書き出しで、女性に仮託して『土佐日記』を著した人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 大伴家持 ② 紀貫之 ③ 伴善男 ④ 藤原行成

第2問 中世の九州と東北に関する次の文章を読み、下の問い（問1～14）に答えなさい。

平安時代の半ばころになると、各地に武士が登場し、地域の人びとの活動も活発化した。1019年に（ア）と呼ばれた女真人が九州北部を襲った時には、大宰権帥（イ）の指揮のもと、九州の武士たちが奮戦してこれを撃退した。東北地方では安倍氏などの豪族が力を伸ばし、やがて（1）藤原清衡の子孫である藤原氏（奥州藤原氏）が地域の統治者として繁栄をほこった。

奥州藤原氏は、（2）源頼朝に攻められて滅亡し、頼朝は陸奥国と出羽国を支配下に置いた。また頼朝は、九州に鎮西奉行を置き、地域の統治にあたらせた。その後、諸国に守護が配置され、九州の国々にも守護が置かれたが、陸奥・出羽両国には守護が置かれず、鎌倉幕府が直接支配した。13世紀後半、元の軍勢が九州北部に來襲するという事件が起きたので、（3）鎌倉幕府は警備を強化し、新たに鎮西探題を派遣した。このころ東北地方では、安藤（安東）氏が（ウ）半島の十三湊を拠点としながら海を通じた交易を進め、アイヌの人びとともかわりをもった。

鎌倉幕府を滅ぼした（4）後醍醐天皇は東北地方を掌握するため、皇子の義良親王と北畠顕家を陸奥に下向させた。さらに足利尊氏と争って吉野に南朝を開いたあと、後醍醐天皇は皇子の懐良親王を九州に下向させた。懐良親王は、肥後の（エ）などにたすけられながら勢力を伸ばし大宰府の掌握にも成功するが、（5）今川了俊（貞世）に攻められ、大宰府から逃走した。室町幕府も諸国に守護を置いたが、陸奥・出羽両国には守護は設置されず、やがて両国は関東地方を統治していた（6）鎌倉府の管轄下に入ることになる。

戦国時代になると、各地に戦国大名が登場した。九州では（オ）氏・島津氏・竜造寺氏などが勢力を伸ばし、東北では伊達氏・蘆名氏・最上氏などが並び立った。豊臣秀吉は、九州や東北にも軍勢を派遣して大名たちを圧迫し、（カ）に九州の島津義久、（キ）に東北の（7）伊達政宗を服属させた。しかし、（8）島津氏と伊達氏は生き延び、江戸時代の大名として存続していった。

問1 空欄（ア）に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

13

- ① 蝦夷 ② 熊襲 ③ 刀伊 ④ 隼人

問2 空欄（イ）に入る人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 藤原家隆 ② 藤原定家 ③ 藤原隆家 ④ 藤原隆信

問3 下線部（1）に関連して、奥州藤原氏について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 奥州藤原氏は、出羽国の平泉を本拠地とした。
② 奥州藤原氏は、中尊寺や毛越寺などを建立した。
③ 奥州藤原氏は、大量に産出された銀を主要な財源とした。
④ 奥州藤原氏は、京都の朝廷とは一切交流しなかった。

問4 下線部（2）の源頼朝について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 源頼朝は、源義家の子どもである。
② 源頼朝は、鎌倉を拠点とし、京都へ赴くことはなかった。
③ 源頼朝は、鎌倉に公文所（政所）や侍所を設置した。
④ 源頼朝は、弟の義経と壇の浦で戦い、これを滅ぼした。

問5 下線部（3）に関連して、鎌倉幕府による九州北部における施策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 鎌倉幕府は、異国警固番役を強化した。
② 鎌倉幕府は、博多湾沿いに石の防塁を築かせた。
③ 鎮西探題は、大宰府を本拠とした。
④ 鎮西探題は、北条氏一族がつとめた。

問6 空欄（ウ）に入る地名として正しいものを，次の①～④のうちから一つ
選びなさい。

解答番号

- ① 男鹿 ② 渡島 ③ 下北 ④ 津軽

問7 下線部（4）の後醍醐天皇について述べた文として誤っているものを，次の
①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 後醍醐天皇は，大覚寺統の出身である。
② 後醍醐天皇は，鎌倉幕府の指示により，佐渡へ流された。
③ 後醍醐天皇は，記録所や雑訴決断所を設置した。
④ 後醍醐天皇は，最後は，吉野で死去した。

問8 空欄（エ）に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ
選びなさい。

解答番号

- ① 赤松氏 ② 朝倉氏 ③ 織田氏 ④ 菊池氏

問9 下線部（5）の今川了俊（貞世）について述べた文として誤っているものを，
次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 今川了俊（貞世）は，足利氏の一門である。
② 今川了俊（貞世）は，足利尊氏の命を受けて九州に下向した。
③ 今川了俊（貞世）は，九州探題をつとめた。
④ 今川了俊（貞世）は，『難太平記』を著した。

問10 下線部（6）に関連して，鎌倉府の最初の鎌倉公方（関東公方）となった人
物として正しいものを，次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① 足利直義 ② 足利持氏 ③ 足利基氏 ④ 上杉憲実

問11 空欄（オ）に入る戦国大名として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 尼子氏 ② 大友氏 ③ 斯波氏 ④ 長宗我部氏

問12 空欄（カ）（キ）に入る西暦の組み合わせとして正しいものを，次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① カ) 1582年 キ) 1585年 ② カ) 1582年 キ) 1587年
③ カ) 1582年 キ) 1590年 ④ カ) 1585年 キ) 1587年
⑤ カ) 1585年 キ) 1590年 ⑥ カ) 1587年 キ) 1590年

問13 下線部（7）の伊達政宗について述べた文として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 伊達政宗は，豊臣秀吉に仕え，徳川家康とともに大老に任じられた。
② 伊達政宗は，関ヶ原の戦いにおいて，西軍の大將を務めた。
③ 伊達政宗は，分国法として『節用集』を制定した。
④ 伊達政宗は，家臣の支倉常長をスペインに派遣した。

問14 下線部（8）に関連して，島津氏や伊達氏は，徳川将軍との親疎関係からどの分類の大名にあたるか，正しいものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 親藩 ② 外様 ③ 旗本 ④ 譜代

第3問 江戸時代の政治・社会に関する次の文章A～Cを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

京学の祖とされる藤原惺窩に師事した(1) 林羅山は、江戸幕府を開いた(2) 徳川家康をはじめ、秀忠・家光・家綱と、4代にわたる将軍の侍講として活躍した。(3) 徳川綱吉の時代には、羅山の孫にあたる林鳳岡（信篤）が大学頭に任じられた。

問1 下線部(1)に関連して、林羅山が徳川家光の時代に起草した武家諸法度に新たに加えられた内容として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

27

- ① 参勤交代の制度化
- ② 城郭修築の禁止
- ③ 文武弓馬の道の奨励
- ④ 末期養子の禁止緩和

問2 下線部(2)に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

28

- ① 徳川家康のもとで、生類憐みの令が出された。
- ② 徳川秀忠のもとで、海舶互市新例が出された。
- ③ 徳川家光のもとで、田畑永代売買の禁止令が出された。
- ④ 徳川家綱のもとで、バテレン追放令が出された。

問3 下線部(3)に関連して、徳川綱吉の時代を中心に形成された元禄文化について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

29

- ① 伊能忠敬らが『大日本沿海輿地全図』を完成させた。
- ② 竹本義太夫がかぶき踊りを始めた。
- ③ 井原西鶴の滑稽本『東海道中膝栗毛』が人気を博した。
- ④ 菱川師宣が『見返り美人図』などの美人画を描いた。

B

18世紀前半の(4) 享保の改革では、実学が奨励され、漢訳洋書の輸入制限が緩和された。こうした政策を背景に、それまでと同様に(5) 外国人との接触は制限されていたものの、18世紀後半には蘭学が活発化した。しかし、(6) 対外関係が緊張した19世紀前半になると、蘭学者たちが弾圧される事件も起こった。

問4 下線部(4)の享保の改革について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① 8代将軍徳川吉宗によって行われた改革である。
- ② 天明の飢饉で生じた危機を打開するために着手された改革である。
- ③ 風俗を肅正するために、洒落本作家が処罰された。
- ④ 上知令が実施できなかつたことから改革は挫折した。

問5 下線部(5)に関連して、17世紀末、オランダ商館医師として日本に滞在していたドイツ人で、帰国後著した『日本誌』の一部が、後に志筑忠雄によって「鎖国論」として翻訳された人物として正しいものを、次の①～④のうちから一人選びなさい。

解答番号

- ① ケンペル ② シーボルト ③ シドッチ ④ ラクスマン

問6 下線部(6)に関連して、1837年、異国船打払令によって、浦賀奉行などから砲撃をうけたアメリカ商船の名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号

- ① サン＝フェリペ号 ② フェートン号
- ③ モリソン号 ④ リーフデ号

問7 下線部(6)に関連して、1839年、幕府の対外政策を批判した蘭学者渡辺崋山・高野長英らが処罰された事件の名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号 33

- ① 生麦事件 ② 蛮社の獄 ③ 宝暦事件 ④ 明和事件

C

10代将軍(ア)の時代には、側用人から老中となった(7)田沼意次が商業資本を積極的に利用することによって財政再建を図ろうとした。11代将軍(8)徳川家斉が将軍に就任した年には、松平定信が(イ)の改革に着手した。

問8 空欄(ア)(イ)に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

解答番号 34

- ① ア) 徳川家治 イ) 寛政 ② ア) 徳川家治 イ) 天保
③ ア) 徳川家茂 イ) 寛政 ④ ア) 徳川家茂 イ) 天保
⑤ ア) 徳川慶喜 イ) 寛政 ⑥ ア) 徳川慶喜 イ) 天保

問9 下線部(7)に関連して、田沼意次のもとで推し進められた政策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号 35

- ① 株仲間が積極的に公認された。
② 公事方御定書が編纂された。
③ 南鐐二朱銀が鑄造された。
④ 最上徳内らが蝦夷地に派遣された。

問10 下線部(8)に関連して、徳川家斉が将軍もしくは大御所だった時期の出来事として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

解答番号 36

- ① 安政の大獄 ② 慶安の変 ③ 紫衣事件 ④ 尊号一件